

第 10 章

外部資金への申請と採択状況

インフラ長寿命化センターは、“人”、“もの”、“場所”、“お金”もないバーチャルなセンターを有効活用し、外部資金等を獲得して、実質的な工学部センターとして機能させたいという趣旨で設立が認められた。したがって、インフラ長寿命化センターの兼務教員には、科学研究費やその他の競争的外部資金の獲得に向けて応募するようお願いしている。

以下に、本センター兼務教員の競争的外部資金の獲得状況について記載する。

10.1 科学研究費補助金採択（インフラ長寿命化センター兼務教員）

種 目	期 間	研 究 課 題 名	H27 年度交 付金額 (千円)	研究代表者
基盤 B	継続 26 年	結晶組織と伸び性能による高張力鋼の疲労亀裂伝播特性の革新的向上に関する研究	2,860	勝田順一
	新規 27 年	有用微生物を用いた新たな地盤環境改善技術と国土保全への新展開	5,720	大嶺 聖
基盤 C	継続 24 年	日中韓の相互理解の推進を用いる教員養成プログラムに関する実証的研究	0	全 炳徳
	継続 25 年	3次元き裂伝ば解析に基づくレーザーブレイニング機序の解明と実用化	780	才本明秀
	継続 26 年	高速インテリジェント制御 IC を用いた MHz 駆動高電力密度電力変換器の開発	2,730	石塚洋一
	継続 26 年	浅い貯水池における密度成層の消長が流動構造と浮遊懸濁物質の挙動に与える影響の評価	1,040	西田 渉
	継続 26 年	電磁波を利用したフレッシュコンクリート一括診断と電磁波レーダ法の改善	1,170	田中俊幸
	継続 26 年	「災害の痕跡」の災害遺産化に関する基礎的研究	910	安武敦子
	新規 27 年	地方における橋梁維持管理のための簡易点検診断法の提案と三次元解析モデルの構築	1,820	森田千尋
基盤 C (特設)	継続 26 年	高齢化が進む離島集落の再編に資する横断的研究	1,430	安武敦子
萌芽	継続 26 年	MRI と強磁性ナノ粒子による植物内水分輸送機構の 3 次元測定	1,430	山口朝彦
	継続 26 年	振動特性計測に基づく新しい覆工コンクリート健全度評価法の提案	1,300	蔣 宇静
	継続 26 年	除染で発生する除去土壌および有機系廃棄物の安定化技術としての微生物電池の適用	1,300	大嶺 聖
	継続 26 年	光学的手法による仮設足場を設置しない低コストな海洋渡海橋の外観点検システムの開発	910	松田 浩

若手 B	継続 26 年	光学的計測法を用いた PC 構造物の革新的現有作用応力測定法の開発	1,560	出水 享
------	---------	-----------------------------------	-------	------

10.2 インフラ長寿命化センター関連の事業・研究に関する外部資金

種 目	契約相手	研 究 課 題 名	金額 (千円)	代表者
受託研究	文部科学省	成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業	21,973	松田 浩
	長崎県	道守育成支援業務委託	2,998	松田 浩
	諫早市	諫早市公共施設等総合管理基本計画策定業務委託	4,500	松田 浩
受託事業	長崎市	長崎市土木技術職員育成支援業務委託	1,195	松田 浩
補助金	国土交通省	光学的計測法を用いた効率的・低コストな新しい橋梁点検手法の開発	19,090	松田 浩

10.3 その他の兼務教職員の外部資金

受託研究、共同研究、委任経理金の件数と金額の一覧を示す。

(H28.1.14 現在)

事 項	平成 27 年度	
	受 託 研 究	15 件
共 同 研 究	6 件	11,809 千円
委任経理金	18 件	9,320 千円